

事業所名 放課後デイサービスのいるーむプラス(放課後等デイサー

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

6 月

1 日

法人理念		『笑顔・成長・信頼』 関わる人すべてを笑顔に 昨日よりも成長 仲間を信頼、世間から信頼される会社											
事業所理念		『子どもたちの笑顔を1番に みんなで一緒に成長』『笑顔で通える！「できた」を「自信」に！』 それぞれのお子様を抱える「困っていること」をご家族の方と一緒に見つけ、一緒に考え「できた」につなげていきます。											
支援方針		平日は、学校が終わった後の放課後、長期休暇は日中に利用者様をお預かりして活動しています。日々の様々な活動を計画し、活動の楽しみ方やルールを守ることはもちろん、友達や周りの人とのコミュニケーションの取り方なども学べるようにしています。また、SSTやクッキング、お買い物などの活動を通して、様々な社会の中で生きていく力がつくように支援しています。											
営業時間		8 時		30 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・身支度…来所したら自分の荷物は自分で支度を行い、身辺自立を目指します。 ・おやつ…事業所で用意した物を食べますが、時には買い物で自分の好きなおやつを選んだり、クッキングで自分たちでおやつを作って食べたりしています。 ・片付け…時計に片付けの時間を明示し、自分たちで気付けるようにしたり、時間把握が苦手な利用者様にはタイムタイマーを利用して、目で見て気付けるようにしたりしています。 ・帰りの会、始まりの会…1日1人当番を決め、司会進行を行う等、当番活動も行っています。 ・自由遊び…自分で好きな遊びを見つけたり遊べる環境を整えたりできるように玩具などを用意し、余暇時間を自分で考えて過ごせるようにしています。 ・予定…見通しを持って生活できるように1日の流れを貼りだしたり、ホワイトボードに記入したりしています。											
	運動・感覚	・サーキットトレーニング…週に1度サーキットトレーニングを行う日を設け、様々な運動器具を用意し、体を動かしたり体幹を鍛えたりしています。 ・散歩（公園等）…固定遊具での遊び方を学んだりルールのある集団遊びを広い場所で楽しんだりしています。 ・実験・制作・クッキング…スライムづくりや指絵の具、クッキング等を通して、様々な感覚を感じられるようにしたり、制作活動を通してハサミやのりの扱い方、毛糸の指編みやミサンガづくりなど手指を動かすトレーニングを行ったりしています。 ・感覚過敏なお子様への配慮…手袋を利用したり、イヤーマフを用意したりし、感覚過敏のあるお子様も友達と一緒に同じ活動に参加できるように配慮しています。 ・隣接している放課後デイサービスと連携を取り、合同での活動を楽しんでいます。											
	認知・行動	・時計…時間を見て自分で次の行動が何か考えられるように、時計に明示をしたり、行程表を貼っておいたりしています。 ・宿題、プリント学習…放課後や学休日は来所してから取り組める時間を用意していますが、本人やご家族の希望に沿って行うようにしています。また、来所した際は、必ず1枚プリント学習を行うようにしており、一人一人の課題に合わせてお子様に合ったプリントを用意しています。											
	言語 コミュニケーション	・宿題、プリント学習…言葉探しや漢字の読み書き等、言語に関する学習支援を行っています。 ・SST…挨拶や言葉遣い（ふわふわ言葉とチクチク言葉、敬語など）について動画やプリント、実演を通して身につくようにしています。 ・自由遊び、集団遊び…活動の中で自らコミュニケーションが取れるような環境を調整しながら、必要な時は支援者が仲立ちとなりながら周りの人とのコミュニケーションが学べるようにしています。											
	人間関係 社会性	・集団遊び…風船バレーやいすサッカー、鬼ごっこ等の活動を通して楽しく遊びながらルールを守ることの大切さが学べるようにしています。 ・買い物…事前にお金についてのプリントを行ったり、動画を見たりしてお金について学んでから出かけることで、金銭感覚が身につくようにしています。 ・お出かけ…徒歩、自家用車、公共交通機関等を利用しそれぞれの交通手段での約束を学んでいます。また、公共機関での過ごし方も伝え、身につくようにしています。											
家族支援		・茶話会…6ヶ月に1回程度、保護者様同士での悩み共有しお子様への対応等を考えたり、利用できる公共サービスや支援制度を知る場を用意したりしています。 ・面談…定期的に行う他、保護者様のご希望に応じて随時行っています。						移行支援		・学校連携…送迎時や電話で定期的に連絡をとったり、学校へ訪問したりして連携をしています。 ・移行支援…事業所での様子や学校での様子、習い事等を統括して、保護者様や相談員さんと相談し、利用日数の調整を行います。			
地域支援・地域連携		・地域交流…ハロウィンイベントの際、地域のグループホームと交流できる場を用意しています。 ・地域連携…学校や主治医、相談支援専門員と定期的に連絡を取っています。						職員の質の向上		・振り返り…毎日支援の振り返りを行いながら、お子様一人一人の支援方法の統一と再検討しています。 ・研修…定期的に支援方法等の再検討や研修（虐待、衛生、防災、支援制度等）を行い、支援の質の向上を目指しています。			
主な行事等		・季節行事…七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分など ・長期休暇…工場見学、水遊び、交通安全教室、クッキングなど ・月1回の行事…防災訓練											

・学校連携…送迎時や電話で定期的に連絡をとったり、学校へ訪問したりして連携をしています。
・移行支援…事業所での様子や学校での様子、習い事等を統括して、保護者様や相談員さんと相談し、利用日数の調整を行います。

・振り返り…毎日支援の振り返りを行いながら、お子様一人一人の支援方法の統一と再検討しています。
・研修…定期的に支援方法等の再検討や研修（虐待、衛生、防災、支援制度等）を行い、支援の質の向上を目指しています。